

# セキュリティ・ミニキャンプ in 石川 2019 専門講座



2019年11月30日(土) 9:50~16:30

**参加無料**

会場:金沢工業大学扇が丘キャンパス23号館  
応募締切:2019年11月5日(火)16時00分

## ■開催概要

日 程	2019年11月30日(土) 9:50(受付開始9:30)~16:30
場 所	金沢工業大学 扇が丘キャンパス23号館 〒921-8501石川県野々市市扇が丘7-1 アクセスマップ・キャンパスマップ <a href="https://www.kanazawa-it.ac.jp/about_kit/ogigaoka.html">https://www.kanazawa-it.ac.jp/about_kit/ogigaoka.html</a>
定 員	20名 選考あり
参 加 資 格	日本国内に居住する、2020年3月31日時点において25歳以下の大学院生・学生・生徒
主 催	金沢大学大学院自然科学研究科電子情報科学専攻、北陸先端科学技術大学院大学 高信頼IoT社会基盤研究拠点、金沢工業大学、北陸セキュリティフォーラム、一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会、独立行政法人情報処理推進機構(IPA)
共 催	経済産業省中部経済産業局
後 援 ( 予 定 )	総務省北陸総合通信局、石川県、石川県警察本部、金沢市、北陸経済連合会
費 用	無料。ただし会場までの交通費は自己負担でお願いいたします。
ホームページ	<a href="https://www.security-camp.or.jp/minicamp/ishikawai2019.html">https://www.security-camp.or.jp/minicamp/ishikawai2019.html</a>

## ■プログラム

※講義内容(テーマ、担当講師等は変更する可能性があります。)

### 専門講座 11月30日(土)

9:30~	受付開始
9:50~10:10 (20分)	『オープニング』一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会ステアリングコミッティ
10:10~ 12:40 (150分)	『監査ログから攻撃者の行動を分析』竹村 太一 氏 金沢工業大学在学 APT(Advanced Persistent Threat)攻撃は、企業のセキュリティの重大な課題になっています。この講義では、どのようにして監査ログの中から攻撃者の痕跡を追跡していくかについて学びます。また、Powershell Empireなどのペネトレーションツールを用いて、APTの攻撃手法についても学びます。
12:40~ 13:30 (50分)	昼食休憩(主催者側にて用意いたします)
13:30~ 16:00 (150分)	『機械学習によるTwitterボットの検出』新井 悠 氏 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ フェイクニュースの拡散において、SNSが大きな役割を果たしてしまっています。フェイクニュースの拡散に使用されているのがボットと呼ばれるプログラムによって作成されたアカウントです。本講義では、機械学習を使ってTwitterボットを検出する手段を実装することで、こうしたフェイクニュースに立ち向かっていく手段はあるのか、考える機会を作ることを目的とします。
16:00~ 16:30 (30分)	『クロージング』写真撮影、アンケート記入等
16:30	解散

## ■参加要項(事前にご確認ください)

参加条件	<ul style="list-style-type: none"><li>・日本国内に居住する、2020年3月31日時点において25歳以下の大学院生・学生・生徒(当日、学生証または年齢がわかるものをご提示いただきます)</li><li>・団体行動のルールを守り、他の参加者と協調して参加できること</li><li>・コンピュータサイエンスに関する基礎知識を持っていること</li><li>・演習で使用する下記条件のPCを持参できること<ul style="list-style-type: none"><li>- メモリが8GB以上であること</li><li>- HDDに50GB程度の空き容量があること</li><li>- 有線及び無線LANに接続可能なこと</li><li>- VirtualBox、Vmware等の簡単な操作が可能で、前出の仮想環境においてLinuxのコマンド操作が可能なこと</li><li>- 参加決定後に指定するソフトウェアをインストールし起動確認していただきます(詳細は参加決定後にご連絡します)</li></ul></li><li>・別途定める「セキュリティ・ミニキャンプ in 石川 2019」実施規定を遵守できること</li><li>・参加時点で20歳未満の方は、参加について保護者の同意を得られること(参加決定時に保護者の同意書を提出していただきます)</li></ul>
申込方法	セキュリティ・キャンプ協議会のホームページよりお申し込みください。 <a href="https://www.security-camp.or.jp/minicamp/ishikawa2019.html#Id03">https://www.security-camp.or.jp/minicamp/ishikawa2019.html#Id03</a> ※選考問題があります。 ※申込内容に不備があった場合は、事務局より確認のご連絡をする場合がございます。 ※申込された方には、申込受領のメールが自動送信されます。メールが届かない場合は事務局までご連絡ください。
申込締切	11月5日(火)16:00必着(16:00までに到着したものを有効とします)
参加者決定のお知らせ	審査の上、申込みされた方全員に11月8日(金)までにメールまたは電話にて連絡します。
留意事項	<ul style="list-style-type: none"><li>・申込者多数の場合には、参加できないことがあります。参加者は、選考問題の回答内容を審査の上、北陸地方の方を優先に選考します。</li><li>・会場までの往復の交通機関や宿泊施設は必要に応じてご自身で手配(費用自己負担)してください。</li><li>・参加が決定された方には、「セキュリティ・ミニキャンプ in 石川 2019」実施規定を遵守する旨の誓約書、学生証(小学生は在学証明書)のコピーを提出していただきます。また、事前学習課題に取り組んでいただくことがあります。</li><li>・ミニキャンプ期間中には、マスコミ各社による取材活動が行われることがあります。また、取材された結果が氏名・学校・顔写真を含んだ受講時の様子を含めて各メディアに掲載されることがありますので、ミニキャンプに申込される方はその旨事前にご了解ください。</li><li>・ミニキャンプ開催後には、主催者ホームページにて「セキュリティ・ミニキャンプ in 石川 2019」の開催報告をする予定ですが、その際参加者が写っている画像を掲載する可能性があります。キャンプに申込される方はその旨事前にご了解ください。</li><li>・ミニキャンプの講義の様子は、キャンプ事業の広報活動や技術啓発を目的として撮影、録音し、その内容を公開する場合があります。</li><li>・本事業の成果をはかることを目的として、ミニキャンプ参加後、参加者については参加者アンケートの提出を含めて、定期的にその後の活動状況についてフォローアップ調査(参加者は回答必須)させていただきます。参加を希望される方はその旨事前にご了解ください。</li><li>・「セキュリティ・ミニキャンプ in 石川 2019」に参加した方でも、セキュリティ・キャンプ全国大会や他のミニキャンプの応募は可能です。</li></ul>

## ■講師プロフィール



竹村 太一 (たけむら たいち)

金沢工業大学4年生。SecHack365一期生。



新井 悠 (あらい ゆう)

2000年に情報セキュリティ業界に飛び込み、株式会社ラクにてSOC事業の立ち上げやアメリカ事務所勤務等を経験。その後情報セキュリティの研究者としてWindowsやInternet Explorerといった著名なソフトウェアに数々の脆弱性を発見する。ネットワークワームの跳梁跋扈という時代の変化から研究対象をマルウェアへ照準を移行させ、著作や研究成果を発表した。2013年8月からトレンドマイクロ株式会社で標的型マルウェアへの対応などを担当。2019年7月、NTTデータのExecutive Security Analystに就任。近年は数理モデルや機械学習を使用したセキュリティ対策の研究を行っている。2017年より大阪大学非常勤講師。著書・監修・翻訳書に『サイバーセキュリティプログラミング』や『アナライジング・マルウェア』がある。CISSP。

セキュリティ・ミニキャンプ in 石川 2019 専門講座問合せ窓口

一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会事務局

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-16-1 平河町森タワー 株式会社ラク内

TEL 03-6757-0196 Email [info@security-camp.or.jp](mailto:info@security-camp.or.jp)